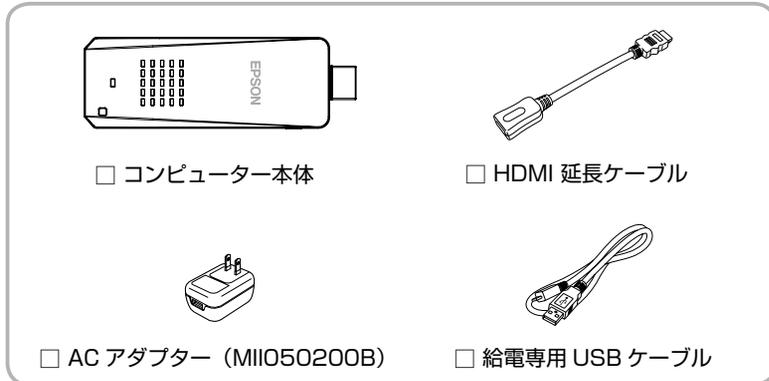


1 梱包を確認する

本機には次の梱包品があります。万一、梱包品の不足、仕様違いがありましたら、商品お届け後 8 日以内に受付窓口までご連絡ください。詳しくは別紙「サポート・サービスのご案内」をご覧ください。

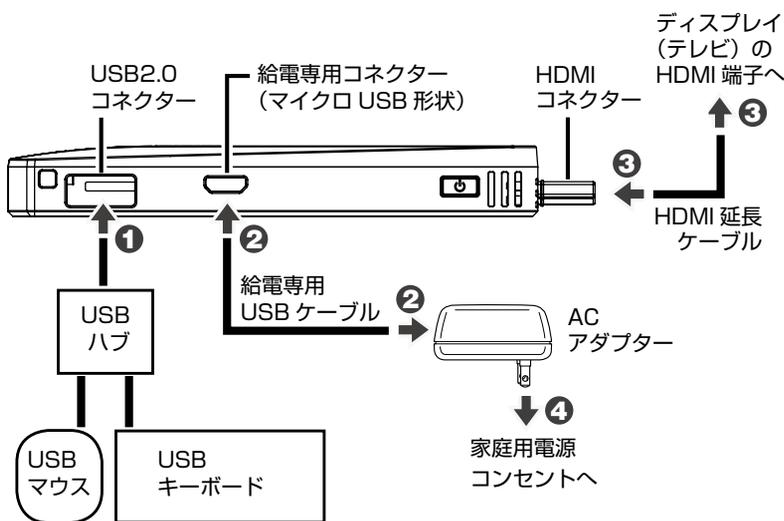


- ※ 当社では、ご購入日や保証サービスなどのお客様情報をデータベースで登録・管理しています。このため、保証書は添付されていません。
- ※ このほかにもオプション品が添付されている場合があります。オプション製品は納品書でご確認ください。
- ※ 本機に貼付されている「製造銘板」で、本機の製造番号を確認してください。製造番号はお問い合わせの際に必要です。
- ※ Windows 8.1 のプロダクトキーは本機に組み込まれており、インターネットに接続すると、自動的にライセンス認証が行われます。ラベルでプロダクトキーは添付されていません。

2 コンピューターを接続する

本機は下図のとおり接続してください。

- ※ 本機には、必ず同梱された AC アダプターと給電専用 USB ケーブルを使用してください。また、本機の AC アダプターと給電専用 USB ケーブルは、他の製品に使用しないでください。感電・火傷・火災の原因となります。
- ※ 下図は USB ハブと USB キーボード/マウスを接続した場合の説明です。



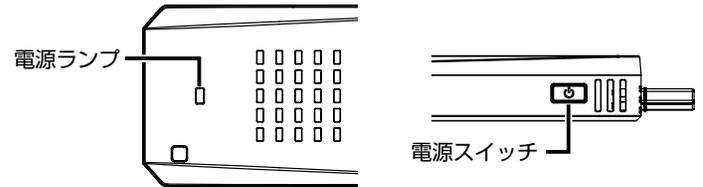
- 本機の USB2.0 コネクタにキーボード/マウスを接続します。
 <USB キーボード/マウスの場合>
 USB2.0 コネクタに USB ハブを接続し、キーボード/マウスを接続してください。
 <無線接続のワイヤレスキーボード/マウスの場合>
 USB2.0 コネクタにレシーバーを接続してください。
 <Bluetooth キーボード/マウスの場合>
 Windows のセットアップは USB 接続のキーボード/マウスで行います。Bluetooth キーボード/マウスを使用する場合は、セットアップ後に接続してください。
- 給電専用 USB ケーブルを、本機の給電専用コネクタと AC アダプターの USB コネクタに接続します。
 給電には必ず AC アダプターを使用してください。テレビなどの USB 端子から給電すると、故障の原因となります。
- HDMI 延長ケーブルを本機の HDMI コネクタとディスプレイ (テレビ) の HDMI 端子に接続します。
 必ず HDMI 延長ケーブルを使用してください。本機を直接ディスプレイ (テレビ) に接続すると、ほかの端子に干渉したり、環境によっては動作保証温度を超えたりする場合があります。
- AC アダプターを家庭用電源コンセントに接続します。
 コンピューターの近くで、抜き差ししやすい場所にあるコンセントを使用してください。
 これで接続は完了です。

3 Windows をセットアップする

本機の電源を入れ、Windows をセットアップする方法を説明します。

※ 本機は購入時、電源を入れると自動的に無線機能 (無線 LAN、Bluetooth) がオンになり、電波が発生します。航空機や病院など、電波の使用を禁止された区域に本機を持ち込むときは、本機の電源を入れないでください。無線機能に関する注意事項の詳細は裏面の「安全にお使いいただくために」をご覧ください。

- ディスプレイ (テレビ) の電源を入れ、HDMI 入力表示に切り替えます。
- 本機の電源を入れます。
 電源ランプが点灯するまで、電源スイッチを長押しします。



電源が入り、しばらくすると Windows のセットアップが始まります。

- 「ライセンス条項」が表示されたら、内容を確認し、[同意します] をクリックします。
- 「パーソナル設定」と表示されたら、色を選択、PC 名を入力し、[次へ] をクリックします。
 ※ PC 名は半角英数字を入力してください。
- 「オンラインに接続」と表示された場合は、接続するネットワークを選択して、[次へ] をクリックします。
- 「設定」と表示されたら、[簡単設定を使う] をクリックします。
- アカウントを作成します。

<インターネットに接続している場合>

すでにお持ちの Microsoft アカウントを使用する場合は、メールアドレスとパスワードを入力して、[次へ] をクリックします。Microsoft アカウントを新しく作成する場合は、「新しいアカウントを作る」をクリックし、画面の指示に従って作成してください。
 ※ 設定したパスワードは、絶対に忘れないようにしてください。

<インターネットに接続していない場合>

ローカルアカウントを作成します。「お使いのアカウント」と表示されたら、ユーザー名とパスワード (任意) を入力し、[完了] をクリックします。
 ※ ユーザー名、パスワードは半角英数字を入力してください。
 ※ 設定したパスワードは、絶対に忘れないようにしてください。
 ※ セットアップ後にインターネットに接続し、ローカルアカウントを Microsoft アカウントに切り替えることもできます。

スタート画面 (タイルが並んだ画面) が表示されたら、セットアップは完了です。

4 インターネットに接続する

本機でインターネットを利用する場合は、無線 LAN 接続を行ってください。無線 LAN に接続する方法は次のとおりです。

- ※ 無線 LAN アクセスポイントは別途ご用意ください。
- ※ インターネットを利用するには、プロバイダーとの契約が必要です。インターネットへの接続設定は、プロバイダーから提供されたマニュアルを参照して行ってください。
- ※ 外部ネットワークに接続する際は、電気通信事業法に基づく認証機器に接続してください。
- ※ Windows のセットアップ中に無線 LAN 接続を行った場合、この作業は不要です。

- 画面右上隅または右下隅にポインターを合わせてチャームを表示し、「設定チャーム」 - 「無線 LAN アイコン」をクリックします。



- ネットワークメニューが表示されたら、接続するアクセスポイントの SSID を選択し、[接続] をクリックします。
- ネットワークセキュリティキーの入力ボックスが表示されたら、アクセスポイントに設定されている暗号化キーを入力し、[次へ] をクリックします。

これで接続作業は完了です。

5 電子マニュアルを見る

本機のマニュアルは電子 (PDF) での提供となります。電子マニュアルは次の方法でご覧ください。※ 電子マニュアルの閲覧にはインターネット接続が必要です。

- スタート画面の「PC お役立ちナビ」タイルをクリックします。



- 「PC お役立ちナビ」が起動したら、「マニュアルびゅう」を選択します。
 画面内のリンクをクリックすると、マニュアル一覧が表示されます。

安全にお使いいただくために

マニュアルおよび製品には、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために給表示が使われています。
その表示と意味は次のとおりです。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- 障害や事故の発生を防止するための禁止事項の内容を表しています。

禁止 製品の取り扱いにおいて、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。

- 障害や事故の発生を防止するための禁止事項の内容を表しています。

必須 必ず行う事項（指示、行為）を示しています。

電源 電源プラグをコンセントから必ず抜くことを示しています。

警告

電源プラグを取り扱う際は、次の点を守ってください。取り扱いを誤ると、火災の原因となります。
・電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない。
・電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む。
・電源プラグを長期間コンセントに差したままにしない。
・コンセントから抜くときは、ケーブルを引っ張らず、ACアダプターを持つ。電源プラグは、定期的にコンセントから抜いて、刃の根元や刃と刃の間を清掃してください。

電源のたこ足配線はしないでください。発熱し、火災の原因となります。家庭用電源コンセント（交流100V）に接続してください。

本機には、必ず同梱されたACアダプターと給電用USBケーブルを使用してください。また、本機のACアダプターと給電用USBケーブルは、他の製品に使用しないでください。感電・火傷・火災の原因となります。

破損したケーブルを使用しないでください。感電・火災の原因となります。ケーブルを取り扱う際は、次の点を守ってください。
・ケーブルを加工しない。
・無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない。
・ケーブルの上に重いものを載せない。
・発熱器具の近くに配線しない。
・ケーブルを束ねた状態で使用しない。
ケーブルが破損したら、テクニカルセンターまでご連絡ください。テクニカルセンターへの連絡方法は、別紙「サポート・サービスのご案内」をご覧ください。

本機は、次のような異常状態のまま使用しないでください。感電・火災のおそれがあります。
・異臭や異音がしたり、発煙したりしている。
・触れないほど熱い。
・割れや変形があるなど、破損している。
万一、異常状態になった場合は、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。それからテクニカルセンターまでご連絡ください。テクニカルセンターへの連絡方法は、別紙「サポート・サービスのご案内」をご覧ください。お客様による修理は危険ですから絶対にしないでください。

通風孔など開口部から、本機内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込まないでください。感電・火災の原因となります。

水のかかる場所で使用したり、本機の上に水などの入った容器を置いたりしないでください。水などの液体や異物が本機内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。感電・火災の原因となります。
万一、本機内部に水などの液体が入った場合は、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。それからテクニカルセンターまでご連絡ください。テクニカルセンターへの連絡方法は、別紙「サポート・サービスのご案内」をご覧ください。

本機の分解・改造はしないでください。けが・感電・火災の原因となります。

アルコール、シンナー、ガソリンなど揮発性可燃物質または可燃性ガスのある場所では使用しないでください。また、本機の周囲で可燃性ガス含有のスプレーを使用しないでください。火災の原因となります。

本体を火中に入れたり、火気に近づけたり、加熱したり、高温状態で放置したりしないでください。破裂などで火傷の原因となります。

付属のACアダプターを、分解・改造しないでください。感電や火傷、化学物質による被害の原因となります。分解・改造したACアダプター（当社での修理対応は除く）での本機の使用は、安全性や製品に関する保証ができません。

航空機や病院など、電波の使用を禁止された区域に本機を持ち込むときは、本機の電源を切るか、無線機能（無線LAN・Bluetoothなど）の電波を停止してください。電波が電子機器や医療用電気機器に影響を及ぼす場合があります。また、本機に自動的に電源が入る設定をしている場合は、設定を解除してから、本機の電源を切ってください。

医療機関の屋内で無線機能（無線LAN・Bluetoothなど）を使用するときは、次のことを守ってください。
・手術室・集中治療室（ICU）・冠動脈疾患監視室（CCU）には、本機を持ち込まない。
・病棟内では、本機の電源を切るか電波を停止する。
・病棟以外の場所でも、付近に医療用電気機器がある場合は、本機の電源を切るか電波を停止する。
・医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従う。
・本機に自動的に電源が入る設定をしている場合は、設定を解除してから、本機の電源を切る。

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している場合、無線機能（無線LAN・Bluetoothなど）を使用するときは、装着部と本機の間を22cm以上離してください。電波が、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器の作動に影響を及ぼす場合があります。満員電車など、付近に心臓ペースメーカーを装着している人がいる可能性がある場所では、本機の電源を切るか電波を停止してください。

無線機能（無線LAN・Bluetoothなど）は、自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで使用しないでください。電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

注意

湿気やホコリの多い場所に置かないでください。感電・火災の原因となります。

本機の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となります。設置する際は、次の点を守ってください。
・押し入れや本箱など風通しの悪いところに設置しない。
・じゅうたんや布団の上などに設置しない。
・毛布やテーブルクロスのような布をかけない。

交流100V以外の電源は、使用しないでください。交流100V以外の電源を使うと、感電・火災の原因となります。

各種コード（ケーブル）は、マニュアルで指示されている以外の配線をしてしないでください。配線を誤ると、火災の原因となります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。

雷が鳴りだしたら、電源プラグをさわらないでください。感電の原因となります。

オプティカルマウスの場合、マウス底面にある光学式センサーの光を直接見つめないでください。また、レーザーマウスの場合は、マウス底面から目に見えないレーザーが出ています。マウス底面は見つめないでください。視覚障害の原因となります。

ヘッドホンやスピーカーは、ボリュームを最小にしてから接続し、接続後に音量を調節してください。ボリュームの調節が大きくなっていると、思わぬ大音量が聴覚障害の原因となります。

長時間または不自然な姿勢でのコンピューター操作は避けてください。肩こり、腰痛、目の疲れ、腱鞘炎などの原因となります。

ACアダプターに強い衝撃や振動を与えたり、乱暴に扱ったりしないでください。また、破損したACアダプターを使用しないでください。感電・火傷の原因となったり、発熱・発火・破裂のおそれがあります。

ACアダプターを毛布や布団で覆わないでください。火傷・火災のおそれがあります。

ACアダプターにケーブルや電源コードを巻き付けしないでください。ACアダプターが高温になり、火傷のおそれがあります。

ACアダプターの温度の高い部分に、長時間直接接触しないでください。低温火傷の原因となります。

本機を移動する場合は、電源を切り、本機からすべての配線を取り外してください。コード（ケーブル）などが破損し、火災・感電の原因となります。また、コード（ケーブル）などが引っかかり、けがの原因となります。

連休や旅行などで本機を長期間使用しないときは、安全のため、電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。